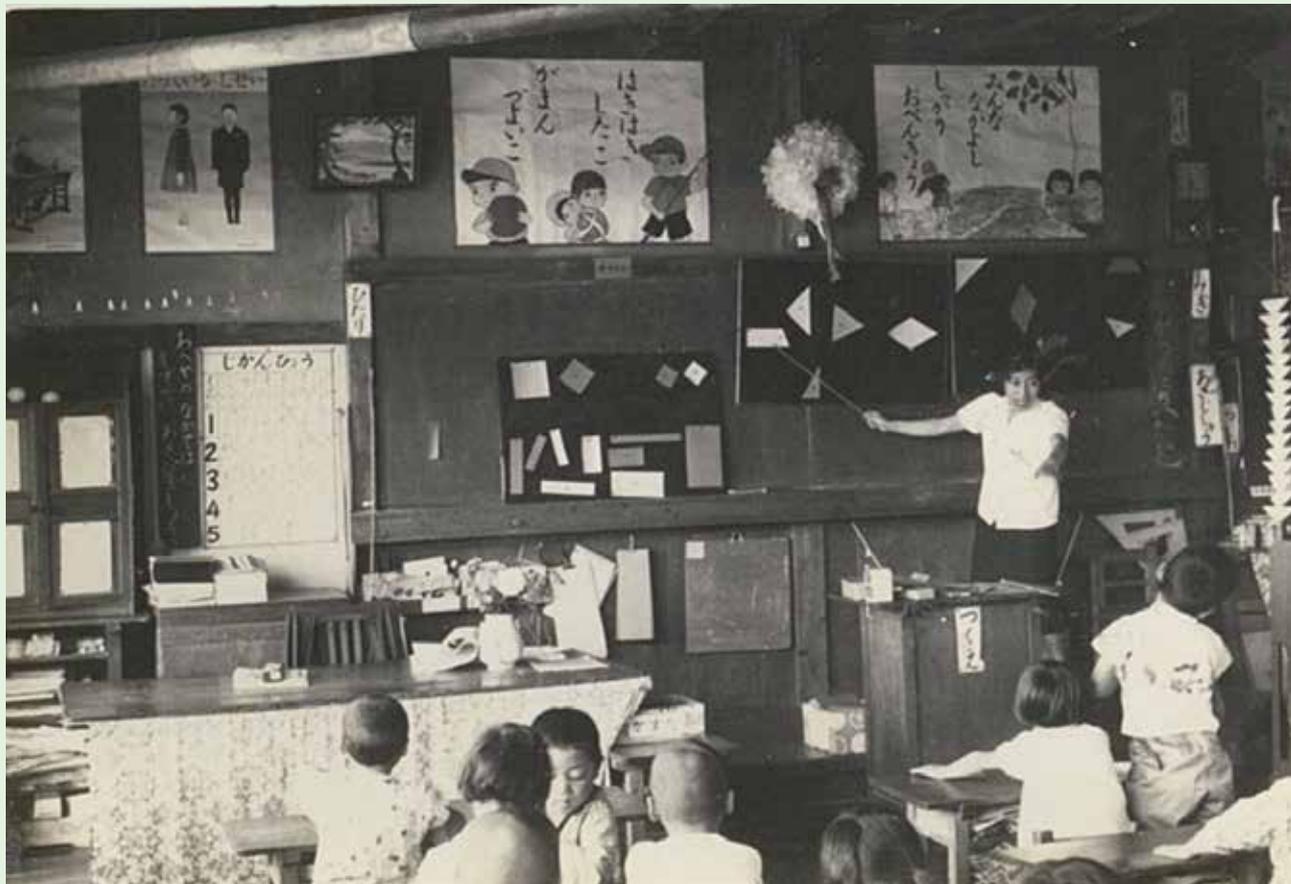


まちと 記憶と 映画館

🏫 ～昭和の子どもと地域の学校編～



昭和40年頃の塩竈市立第一小学校

塩竈市公民館本町分室に大講堂が誕生した昭和30年代。塩竈ゆかりの洋画家・杉村惇もこのまちで大切な時期を過ごしていました。この頃は折りしも映画が全盛期を迎え、市内には、たくさんの映画館がありました。テレビやインターネットが普及する以前、映画館は文化的な刺激や団らんを味わう貴重な場でした。「まちと記憶と映画館」は、このまちの記憶をみつめながら、当時の映画館のような文化的な団らんと交流の場を設けるプログラムです。時を経て公民館から美術館に生まれ変わったギャラリーでの展覧会と関連イベントを通じて、まちの新たな記憶をともにつくります。

今回は、昭和30～40年代に塩竈で子ども時代を過ごした市民の様子と学校生活に焦点を当て、当時の記憶と体験を蘇らせます。市民、地域の写真館、近隣の小学校などから集められた写真や映像、音声から浮かび上がる生き生きとしたあたたかな昭和時代の塩竈。多彩なプログラム体験とともにぬくもりある記憶を新たに形成し、まちの未来へと繋げます。

2023年 4月29日[土祝]～6月11日[日]

10時～17時(入館受付16時30分まで) 月曜休館

観覧料：一般300円 高校生100円
メンバーシップ会員・中学生以下無料

※常設展込

※団体(20名以上)、各種障がい者手帳を提示された方は割引。

塩竈市杉村惇美術館 〒985-0052 宮城県塩竈市本町8番1号 電話 022-362-2555



主催：塩竈市杉村惇美術館 共催：塩竈市 協力：塩竈市立第一小学校

後援：河北新報社 朝日新聞仙台総局 毎日新聞仙台支局 読売新聞東北総局

NHK仙台放送局 TBC東北放送 仙台放送 ミヤギテレビ KHB東日本放送 エフエム仙台
BAYWAVE78.1FM 宮城ケーブルテレビ株式会社 仙台リビング新聞社

塩竈市杉村惇美術館

SHIOGAMA SUGIMURA JUN MUSEUM OF ART



企画展「昭和の子どもと地域の学校」

家族のアルバム、学校の記録写真、子どもたちが遊ぶ様子を捉えた8mm映像、塩竈市立第一小学校で1973年に埋めたタイムカプセルから出てきた手紙やオープンリールテープに残された旧歌歌など。これらを思い出のエピソードや音声とともに紹介する展覧会。

2023年4月29日〔土祝〕～6月11日〔日〕 企画展示室

10時～17時(最終入館受付16時30分) 月曜休館

観覧料：一般300円 高校生100円

メンバーシップ会員・中学生以下無料

※常設展込。団体(20名以上)、各種障がい者手帳を提示された方は割引。

資料提供(敬称略)：

塩竈市立第一小学校 有限会社サイトスタジオ 有限会社センダイ
NPO法人20世紀アーカイブ仙台 佐々木昇悦 鈴木紀恵子 皆川亨 他

同時開催



タイムカプセルの中身を公開！

企画展「昭和の子どもと地域の学校」で展示している以外のタイムカプセルの中身を塩竈市立第一小学校で公開します。本展示と合わせてご覧ください。

塩竈市立第一小学校 一階 PTA・CS室 10時～16時 入場無料

2023年5月8日〔月〕～6月30日〔金〕 土日祝休校

※5/29〔月〕と6/12〔月〕は休校のため公開していません。

※ご来場の際は小学校正面玄関のインターホンよりお知らせください。



・JR仙石線本塩釜駅から徒歩10分
・JR東北本線塩釜駅から徒歩20分
※美術館鑑賞券をお持ちの方には提携駐車場タイムズ24のサービス券を配布しております。

サウンドレコーディングワークショップ 次の世代に聴かせたい音を探そう



2023年4月30日〔日〕13時～15時 塩竈市内

参加費：1,000円 メンバーシップ500円 中学生以下無料

要予約／定員10名 ※展示観覧券付。編集した音源を後日差し上げます。

50年後、100年後に残したい音とはどのようなものでしょうか？美術館の近隣を散策しながら、自然音や町の音など、普段は無意識に聞こえてくる音に改めて意識を向けて記録するワークショップです。また、カセットテープやオープンリールなど、今ではあまり使われない媒体に記録されたままになっている大切な音や、録音した音などを当日お持ちいただいても結構です。一期一会の音と一緒に記録しませんか？

講師：菅原宏之氏

宮城在住のサウンドデザイナー、自然録音家。2000年代の音を「アート&アーカイブ」というコンセプトのもとで未来へと記録するため、各地で様々なフィールドレコーディングを行う。NHKラジオ「音の日記帳」コーナーを2019年から番組終了まで担当。坂本龍一の「J-WAVE RADIOSAKAMOTO」をはじめ、これまで様々な番組で取り上げられる。

ドキュメンタリー映画『Hand-Drawn: Documentary』

上映会&トークイベント 丸山正雄(MAPPAチェアマン)×片瀨須直(監督、脚本家)



2023年6月3日〔土〕塩竈市民交流センター 遊ホール

上映会13時～15時／トーク15時15分～(約1時間程度)

入場料：2,500円 メンバーシップ2,000円 中学生以下無料

要予約 ※展示観覧券付

デジタル化に伴い、制作手法の変化が大きいアニメーションの制作現場。手描きアニメについて、アニメーターたちが自身の歴史や作品、また、彼らの手描きスタイルや作業の仕方、そして手描きアニメの未来について詳しく語る長編ドキュメンタリー映画『Hand-Drawn: Documentary』上映会の開催と、昭和時代からアニメーションの現場を支える塩竈市出身アニメプロデューサー丸山正雄氏と片瀨須直氏によるトークイベントを開催します。

トークイベントゲスト

丸山正雄氏(塩竈市出身のアニメプロデューサー/MAPPA代表取締役会長)

片瀨須直氏(アニメーション監督、脚本家)

フェリシティ・モーランド氏(『Hand-Drawn: Documentary』監督) ※映像出演

その他プログラム詳細はウェブサイトですぐ更新！

申込・問合せ：塩竈市杉村惇美術館

〒985-0052 宮城県塩竈市本町8番1号

電話 022-362-2555 FAX 022-794-8873

